

(様式2)新規評価シート

建設部 道路建設課

事業名	道路改築事業		路河川名等	(国)405号				
事業毎の通番	4	市町村名	下水内郡栄村	箇所名(ふりがな)	和山～屋敷(わやま～やしき)			
事業概要	事業目的	国道405号は群馬県吾妻郡中之条町を起点とし、長野県下水内郡栄村を経由し、新潟県上越市を終点とする国道であり、年間を通して栄村中部と秋山地区を結ぶ唯一の道路です。H23.3.12の長野県北部地震では土砂崩落、雪崩により、のべ7日間の通行止が生じ、秋山地区を中心に約400人が孤立しました。このため、道路機能強化による災害に強い道路整備を目的とし、道路改良事業を実施しています。						
	しあわせ信州創造プラン2.0における位置付け	3-8生活を支える地域交通の確保(生活の基盤となる道路網の整備)	事業実施の根拠法令等	道路法				
	関連する事業、計画等	第6次栄村総合振興計画						
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	交通量：915台/日 (H22 センサス)						
	着手年度	平成30年度	事業期間	6年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)		
	完成年度(見込み)	平成35年度	費用対効果	1.3	国庫	その他	県債	一般財源
	全体事業内容(主な工種)	道路改築工 L=1,690m、W=5.5(7.0)m			350,000	210,000	126,000	14,000
	事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	災害に強い道路					
		間接的効果(定量的・定性的)	地域間交流の促進 観光振興					
	評価の視点	必要性	○計画交通量：915台/日 ○代替道路の有無：当該路線バス路線であるが、迂回となる道路がない ○医療・福祉・教育施設との連携：津南病院への1次アクセス道路 ○交通結節点アクセス：栄村秋山支所と津南駅を結ぶ道路 ○観光振興・地域の活性化：切明温泉等の活性化に資する					評価
重要性		○関連計画、重点施策との整合：第6次栄村総合振興計画 ○緊急輸送道路の路線指定：冬期間も交通可能な唯一の道路であるため避難路として活用 ○地域指定：雪国観光圏整備計画に地域指定されている					評価	A
効率性		○費用便益比(B/C)：1.3 ○事業期間：6年間 ○工法等の比較検討：ルート、擁壁工の比較検討を実施 ○他事業との連携：湯沢砂防事務所による地すべり対策事業					評価	A
緊急性		○近年の交通事故件数：7件 人身事故発生 3件 ○道路環境改善：地すべり危険箇所の安全性向上 ○歩道整備：なし ○現況の車道幅員、半径、勾配：車道幅員5.0m					評価	A
計画熟度		○事業情報の共有：関係者を中心に周知(H24.8.21事業説明会を開催) ○地域の取り組み：秋山郷国道整備促進期成同盟会から要望あり ○地域の合意形成：合意形成が図られている ○住民との協働：住民が役場へ要望実施					評価	A
部局意見		事業の必要性、重要性、効率性及び緊急性が高いため、平成30年度から新規事業化したい。					採択状況	総合評価
技術管理室意見	部局の意見を適当と認める。							

位置図

状況写真

標準横断面

平面図

事業概要説明図表

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当路線は、新潟県津南町から栄村秋山地区を結ぶ生活道路であり、小沢橋から切明温泉までの約3.6km間は線形不良、復員狭小である。
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	毎年、秋山郷国道整備促進期成同盟会からは狭小区間の解消を要望されている。(平成26年10月29日、平成27年12月15日、平成28年12月13日、平成29年11月13日)
③事業説明等の経緯	事業全体の説明会を平成24年8月21日に開催している。
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	第6次栄村総合振興計画
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	自然豊かな秋山郷の景観に配慮したルート、構造物等を検討する。
⑥地域活性化への影響と配慮	本事業により安全な通行が確保され、交通の円滑化が図られることにより、周遊観光の活性化が期待される。
⑦その他	

事業代表地点の緯度経度

北緯・N	36° 51' 3"
東経・E	138° 37' 35"